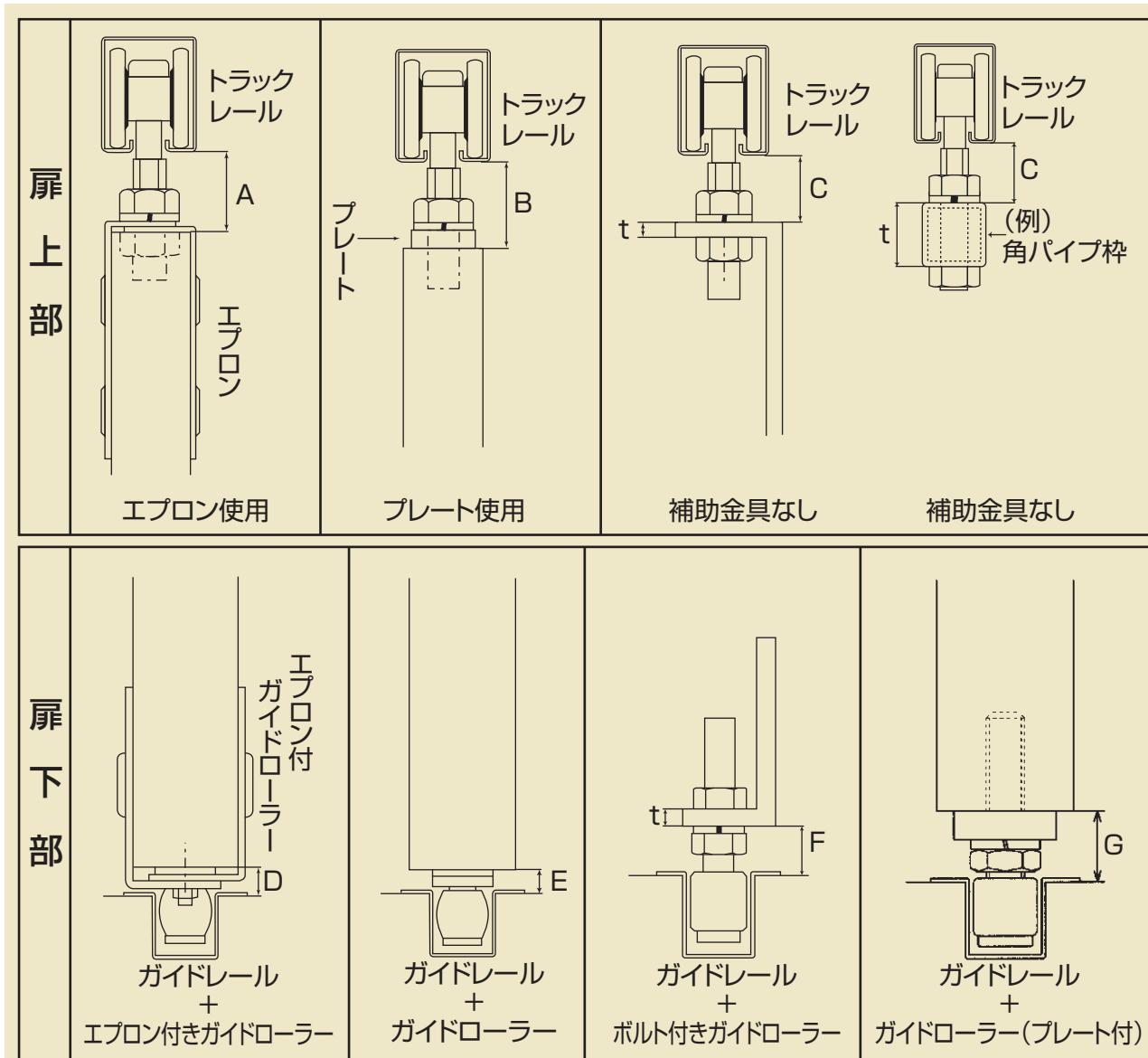


レールと扉のすき間寸法

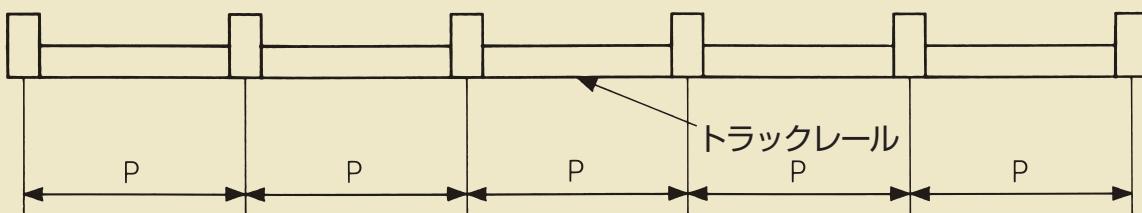


扉上部				
	A	B	C	
2号	単車 35~52	39~53	33~(53-t)	
	複車 35~45	39~46	33~(44-t)	
3号	単車 45~57	48~58	38~(57-t)	
	複車 37~45	40~45	31~(44-t)	
4号	単車 50~77	53~78	43~(74-t)	
	複車 40~69	43~58	33~(64-t)	
5号	単車 65~105	71~119	58~(108-t)	
	複車 62~102	68~116	55~(105-t)	
6号	複車 5号エプロン使用 49~92	5号プレート使用 54~109	41~(91-t)	
7号	複車	80~135	57~(120-t)	
8号	複車	7号プレート使用 93~141	57~(128-t)	

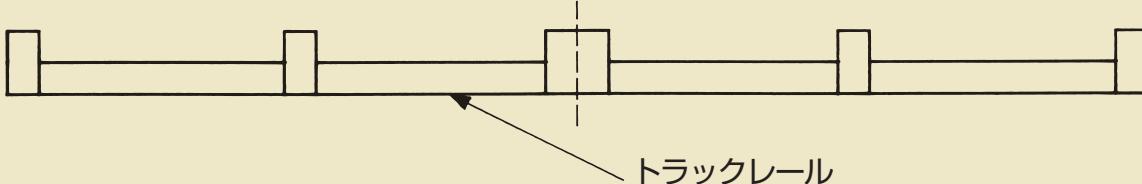
扉下部				
	D	E	F	G
2号		10		
3号	12	11 ※(10)	16~(27-t)	24~50
4号		12	22~(74-t)	
5号		16	23~(73-t)	30~80
7号		20	28~(72-t)	

※ガイドローラー (あとづけタイプ)

■ ト ラッ クレールの取 付け ブラケットの取付間隔は455mmが基本です



■ ト ラッ クレールの取 付け レールの継目には継受を使用して下さい

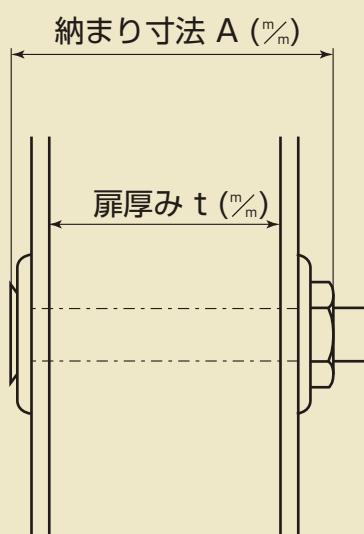


■ 扉の各サイズにおける、耐荷重（扉一枚あたり）

		2号	3号	4号	5号	6号	7号	8号
適用扉重量 (2個吊当り)kg	单 車	50	75(55)	180	250	*	*	*
	複 車	70	150(115)	300	500	700	1000	1500

() 内はウレタン車使用時

■ エプロン・エプロン付ガイドローラー、取付後の納まり寸法



エプロン			
2号	3号	4号	5号
t+13	t+13	t+13	t+14

エプロン付ガイドローラー	
3号	t+14

■ トックレールの固定とジョイント方法

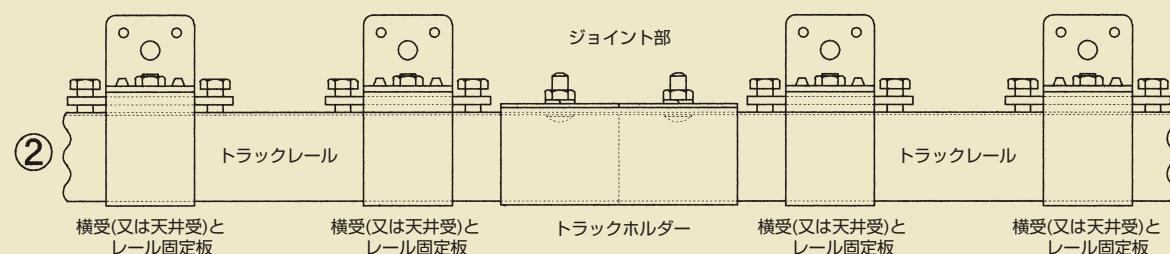
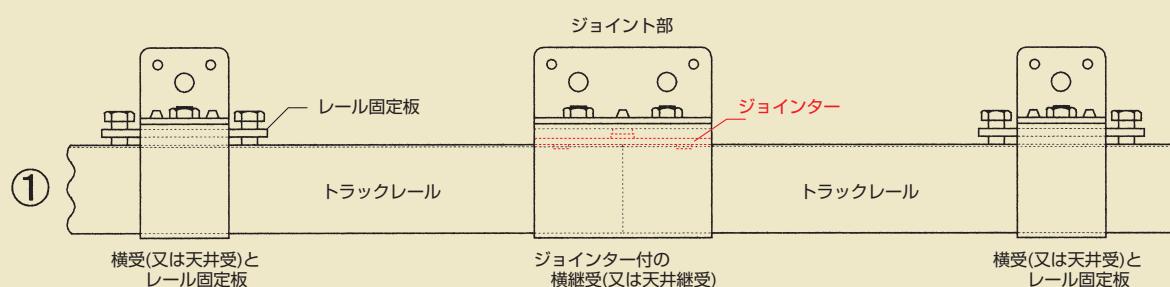
溶接以外の方法でトックレールを固定、ジョイントするのに次のようなものがあります。

但し、横受(一連～三連)または、天井受(一連～三連)を使用する場合のみ有効です。

ブラケットにボックス受を使用される場合は、固定板やトックホルダーと併用できません。

(例) 横受一連を使用

(横受一連～三連、天井受一連～三連でも同様の施工が可能)



トックホルダーで接続する場合、ホルダーのすぐ両隣にブラケットを取り付けてください。

